令和5年度 長野県木材青壮年団体連合会

第1回定例理事会



令和5年7月1日(土) 軽井沢町 軽井沢町観光振興センター

日本木材青壮年団体連合会綱領・会歌

綱領

われわれ木青連は

おなじ世代の木材人として 交流を深め相互の啓発につとめよう

若い英知と情熱を結集し 不屈の精神をもって行動しよう

木材界の発展を通じ よりよい社会を建設しよう

会 歌

明日の社会を 築くのは 若き叡知と 情熱で 芸人が 豊かさを

ああ

我ら

木青連の使命なり

大青連の理想なり 文化日本を 拓くのは 相互の力 結びあい あまねく同志と たずさえて あまねく同志と たずさえて

令和5年度 第1回定例理事会 次第

日 時:令和5年7月1日(土) 10:00~12:00

場 所:軽井沢町 軽井沢町観光振興センター

- 1 開会の辞
- 2 会歌斉唱・綱領唱和
- 3 出席者確認
- 4 会長挨拶
- 5 直前会長挨拶
- 6 資料確認及び字句訂正
- 7 連絡報告事項
 - (1) 会議事業経過報告
 - (2) 会団割会費、PR会費及びウッディレター配信料納入について
 - (3) 日本木青連 連絡報告事項
 - (4) 出向者活動報告
 - (5) 正副会長・事務局連絡事項
- 8 議長指名
- 9 議事
 - (1) 開会宣言
 - (2) 議事録作成人指名
 - (3) 定足数確認
 - (4) 議案採択
 - 第1号議案 令和4年度臨時理事会議事録・令和5年度臨時理事予定者会議議事録 令和5年度定時総会議事録
 - 第2号議案 第64回県会員東信大会 収支決算(案)承認の件
 - 第3号議案 緑と花のフェスティバル(長野会場)木工教室事業報告・収支決算(案)承認の件
 - 第4号議案 令和5年度PRカレンダー斡旋事業 (案) 承認の件
 - 第5号議案 第46回児童生徒木工工作コンクール開催 (案) 承認の件
 - 第6号議案 信州山の日2023木工教室 (案) 承認の件
 - 第7号議案 補助事業について承認の件
 - 第8号議案 第2回定例理事会開催日 (案) 承認の件
- 10 協議事項
- 11 会団事業・活動報告
- 12 監事講評
- 13 閉会の辞

会議•事業経過報告

3 月	3 ₽	3	日本木青連 理事予定者会議・委員会	宮崎県	WEB会議
3 月	27 F	1	日本木青連 臨時理事予定者会議	IJ	WEB会議
4 月	8 F	3	長野県木青連 理事予定者会議	長野市	林業センター
4 月	8 F	3	全国会員長野大会実行委員会⑤	長野市	林業センター
4 月	22 E	3	日本木青連 第1回理事会議	東京	江東区産業会館+WEB
	"		経営勉強会 (アンドパット稲田社長 講演)	IJ	<i>II</i>
4 月	27 E	3	長野県林業団体協議会通常総会	長野市	林業センター
	"		森林林業施策懇談会(県林務部)、中部森林管理局 懇談会	長野市	林業センター
5 月	13 F	1	臨時理事予定者会議	佐久市	佐久一萬里温泉ホテル
]]		定時総会	"	IJ
5 月	12 F	3	長野県林業振興協会通常総会	長野市	林業センター
5 月	28 F	3	緑と花のフェスティバル in長野	長野市	城山公園
5 月	31 F	3	長野県木材産業政治連盟 通常総会	長野市	ホテルJALシティ長野
6 月	2 =	3	日本木青連 第2回理事会議	高知県	三翠園
]]		第138回通常総会	"	JJ
6 月	3 F	3	全国会員高知大会 式典	"	高知県立県民文化ホール
6 月	4 F	3	記念ゴルフコンペ	"	kochi黒潮カントリークラブ
6 月	19 F	3	長野県緑の基金評議委員会	長野市	林業センター
6 月	26 F	3	長野県県産材振興対策協議会 第39回通常総会	長野市	ホテル信濃路
7 月	1 =	1	長野県木青連 第1回理事会議	軽井沢	軽井沢町観光振興センター
	"		北信越地区協議会会員 長野大会	IJ	軽井沢プリンスホテルウエスト
	IJ		<i>" エクスカーション</i>	"	軽井沢 72 ゴルフ北コース

会団長・個人会員 各位

長野県木材青壮年団体連合会会 長 宮崎 淳貴 財務担当副会長 峯村 亮

会団割会費・PR会費・ウッディレター配信料についてのお願い

総会でご決定頂きました通り、令和5年度の会費等を下記の通り納入頂きますようお願い申し上げます。

記

1. 納入金額

会団	名	会員数	会員割会費 @10,400	PR会費 @30,000	ウッディレター配信料 @2,600	合計(円)
北信木青連		9 名	93, 600	270, 000	23, 400	387, 000
	上小支部	4 名	41, 600	120, 000	10, 400	172, 000
東信木青連	佐久支部	4 名	41, 600	120, 000	10, 400	172, 000
		特別会員 1 名	10, 400	30, 000	0	40, 400
松本材青会		9 名	93, 600	270, 000	23, 400	387, 000
個人会	· 	1 名	10, 400	30, 000	0	40, 400

2. 納入期限 7月28日(金)

3. 振込先 八十二銀行 本店営業部

店番号 210 口座番号 1155787

口座名義 長野県木材青壮年団体連合会

4. 会団 P R 事業費の拠出について

令和6年2月末をめどに各会団にPR事業報告を提出していただき、支払いを行う予定。 尚、入出金の期日の関係上、PR会費とPR事業費の相殺はできません。

5. その他

領収書発行のご希望は峯村副会長までお申し出下さい。

令和5年度PR事業報告書

会 団 名 1. 事業名 2. 日 時 3. 場 所 4. 参加者数(来場者数) 子供 大人 人 5. 木青連出席者氏名 6. 内容・題材 7. 添付資料 • 写真添付 (jpg データで送ってください。※1枚1枚のデータに、イベント名を記載してください。)

※複数の事業を行う場合は本紙をコピーの上、1事業1枚の報告書を提出して下さい。

(提出期限:令和6年2月末日まで)

8.	IJ	支精	筲	書
ο,	, 4X	×竹目	'TT'	冒

収入の部

科	目	金	額	摘 要
合	計			

支出の部

ZHVIII	H		ete T		مادا	ਜਾਵੇ
科	目	金	額		摘	要
合	計					
/ +/ I. I. 14	1. A. # 1.01.01.1			1 /5	** = 1	

(教材費・材料費、会場費、パンフレット代、テキスト代、道具代、 弁当代、雑費、などの項目別に記入して下さい)

※県の補助事業の対象となりますので、領収書については宛先を長野県木青連としてください。

また、但し書きと日付も必ず入れてください。

が 口 応	金融機関	口座番号	
口座	口座名義人	普通・当座	

提出期限 令和6年2月末日(必着)

【領収書のコピー添付欄】

令和5年度PR事業報告書

会 団 名 長野県木青連

- 1. 事業名 信州山の日イベント[木工教室]
- 2. 日 時 令和○年7月○日(日) 9:30~16:30
- 3. 場 所 ○○市 ○○高原
- 4. 参加者数 (来場者数) 子供 100人 大人 90人
- 5. 木青連出席者氏名 長野 太郎 (終日) 信州 一郎 (終日) 松本 太郎 (午前) 上田 一郎 (午前)
- 6. 内容・題材

木工教室を開催。

- ・ミニ椅子づくり(イスキット) 100セット 《講師内容》
 - ① イスの作り方(5分)木青連
 - ② イス作り開始 (45分)※木青連は、参加者のイスづくりをサポート
- 7. 添付資料
 - 写真添付

(jpg データで送ってください。※1枚1枚のデータに、イベント名を記載してください。)



式典風景



木工教室



木工教室 (イスづくり)



木工教室(イスづくり)



木工教室 (イスづくり)



木工教室 (イスづくり)

※複数の事業を行う場合は本紙をコピーの上、1事業1枚の報告書を提出して下さい。

(提出期限:令和6年2月末日まで)

8. 収支精算書

収入の部

科	目	金額	摘	要
PR事業費		115, 576	円	
合	計	115, 576 F		
, ,		,		

支出の部

科	目	金額	摘要
材料費		81,000円	県産材(杉)イス材料 810 円×100 セット
加工費		16, 200 円	イス材料加工 162 円×100 セット
搬入費		5,000円	運搬費(搬入・搬出)
備品、雑費	など	11,000円	
印刷費		2,376 円	受付簿、整理券等印刷
合	計	115, 576 円	(税込)
			I.

(教材費・材料費、会場費、パンフレット代、テキスト代、道具代、 弁当代、雑費、などの項目別に記入して下さい)

※県の補助事業の対象となりますので、領収書については宛先を長野県木青連としてください。

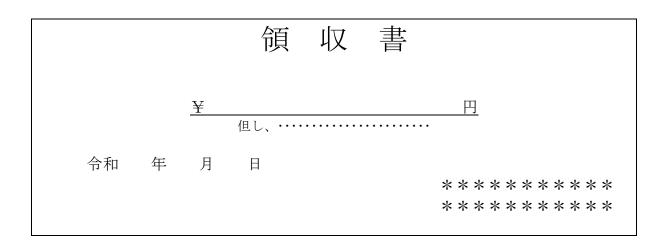
また、但し書きと日付も必ず入れてください。

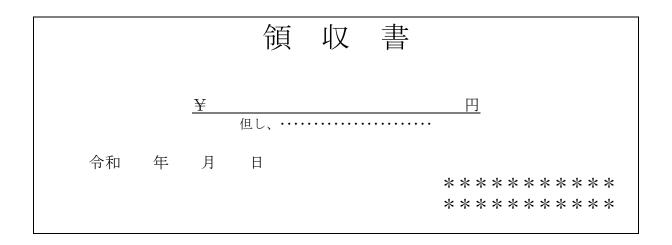
	金融機関	八十二銀行	○○支店	口座番号	No.000000000
口座	口座名義人	長野県木青連		普通・当座	普通

提出期限 令和6年2月末日(必着)

【領収書のコピー添付欄】

			領	収	書	
		¥	但し、・・・・	• • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	<u>円</u>
令和	年	月	日			******** ****





No.			5	
1		ightarrow $ ightarrow$ LINE	ок	ОВ
2		\rightarrow \rightarrow	DX-D	
3		$\begin{array}{c} \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \\ \rightarrow \end{array}$	DX-D	ОВ
4		ightarrow AR VUILD ChatGPT $ ightarrow$	DX-D	VUILD
5		→ OK → →		
6	COTEN RADIO ♪	COTEN RADIO → COTEN RADIO → COTEN RADIO COTEN RADIO URLCOTEN	DX-D	COTEN CREW
7		→ → →	DX-D	
8		Messenger 14,5	DX-D	
9				
10	CO2	CO2		

DX Driven委員会が推進する オンラインサロンって何?

2023/06/02 令和5年度 DX Driven委員会 委員長 小友康広

はじめに オンラインサロンの基本

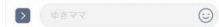
※本記載事項は「数多あるオンラインサロンの全てを説明する内容」ではなく、あくまでも「令和5年度のDX Driven委員会(以下DX-D)が推進するオンラインサロンについての説明」に特化しております。

①どんなプラットフォーム、システムで運営するの?

- →LINEオープンチャットです。使い勝手はLINEグループとほぼ同じ、 テキスト、写真、動画を主体に情報をやり取りします。
- →LINEグループと違うのは**匿名やLINE名とは別名での参加が可能** (LINEの情報が相手に知られない)なので気軽にやり取りが可能!
- →LINEオープンチャットは**完全無料で使える**ので利用者にも 日本木青連にも費用負担は発生しません。 (「これウチの会社(他の団体)でもやりたい!」ですぐに真似できる)

■LINE社で提供のLINEオープンチャットのサンプル画像 → 保護者同士が「○○ママ」で繋がって情報交換している様子 さほど仲良くない人とLINE友達になる必要がないので気軽



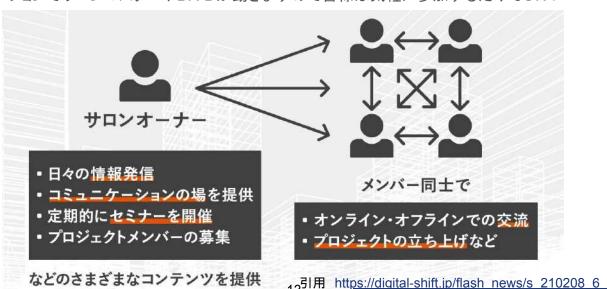


はじめに オンラインサロンの基本

- ②「誰も発言しない…」「荒れてしまった…」とかにならないの?
- →**サロンマスター(サロンの運営責任者)** が中心に話題提供をします。 サロンマスターは該当分野に知見や情熱のある DX-D or 日本木青連の会員が務めます。
- →**DX-Dが監視**(場合によっては強制退場させる)や他サロンで盛り上がっている仕掛け (例:オンライン飲み会、勉強会、視察)を企画し、気持ちの良い学びの場の保全に努めます。

■一般的なオンラインサロンの例 」

我々は「ここまでサロンオーナー(サロンマスター)が中心、強い形」では運営しませんが 運営ポジションでサロンマスターやDX-Dが動きますので皆様は気軽に参加するだけでOK!



はじめに オンラインサロンの基本

③参加資格は?

→該当サロンの話題に興味がある人なら誰でも!参加可能です。

「日本木青連の現役会員」はもちろん、「OB」「取引先」「従業員」などもOK!! 様々な方々と共通の話題で交流を楽しみつつ、学び、ビジネスに役立つ場にしていきます。

迷うくらいなら気軽にご参加を!

※サロンマスターや運営は日本木青連会員が務めることは必須



令和5年度日本木材青壮年団体連合会 北信越地区協議会会員軽井沢大会

【開催日】 令和5年7月1日(土)

【開催場所】 軽井沢プリンスホテルウエスト 国際会議場 浅間

長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢 1016-87

TEL 0267-42-1111

【大会プログラム】 12:30~13:30 受付

13:30~14:30 北信越地区協議会会員軽井沢大会式典

15:00~17:00 記念講演会

【講師】中小企業支援家 小出 宗昭 様

18:00~20:00 懇親会

【大会スローガン】 『結―ゆいー』そして次世代へ

~会員同士が支え合える日本木青連をめざして~

【大会 次第】 開会

1. 開会の辞

(長野県木青連 代行副会長 大藏 俊介)

2. 会歌斉唱並びに綱領唱和

(長野県木青連 副会長 峯村 亮)

3. 地区長挨拶

(北信越地区協議会 会長 田中 博文)

4. 県会団長挨拶

(長野県木青連 会長 宮崎 淳貴)

- 5. 来賓挨拶
 - ・長野県林務部信州の木活用課 県産材利用推進室長 小林 健吾 様
 - ·中部森林管理局 森林整備部 資源活用課長 上田 喜幸 様
 - · 長野県木材協同組合連合会 理事長 宮崎 正毅 様
 - ・日本木材青壮年団体連合会 会長 島田 直政 様
- 6. 来賓紹介
- 7. 北信越地区協議会活動報告

(北信越地区協議会 会長 田中 博文)

8. 全国会員長野大会案内

(令和6年度日本木青連全国大会実行委員会 委員長 宮崎 淳貴)

9. 閉会の辞

(長野県木青連 代行副会長 大藏 俊介)

閉会

日本木材青壮年団体連合会 理事各位

> 日本木青連東海地区協議会 会長 鈴木 謙作 (公印省略)

第47回日本木青連 東海地区協議会会員大会の開催について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本会の事業運営につきまして、格別のご支援 ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の大会を下記のとおり開催することと致しましたので、公私とも何かとご多用のところ大変恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

尚、準備の関係で出欠につきまして、別紙名簿にご記入の上、7月14日(金)迄に事務局まで(FAXでも可) ご返送下さいますようお願い申し上げます。また、宿泊の必要な方は大変恐縮でございますが、各自でご手配 いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1 日時 令和5年7月29日(土)

13:30~ 受付開始

14:00~14:45 東海地区協議会会員大会式典

 $15:00\sim16:30$ 講演会「ジャパニーズ・フィールド・オブ・ドリームス~グレパーができるまで~」

講師 小林 拓一郎 氏

(愛知県豊川市ご出身 ZIP-FM ミュージックナビゲーター)

17:30~19:30 懇親会 20:30~22:30 二次会

2 会場 【式典・講演会】

愛知芸術文化センター 12階 催事室

〒461-8525 愛知県名古屋市東区東桜1丁目13-2

TEL 0 5 2 - 9 7 1 - 5 5 1 1

【懇親会】

愛知芸術文化センター 10階 ウルフギャング・パック

3 登録料 式典・懇親会 11,000円

二次会 10,000円

※登録料・二次会参加費は当日徴収させていただきます。

※7月14日(金)以降のキャンセルにつきましては返金出来かねますのでご了承ください。

4 問合先 第47回日本木青連東海地区協議会会員大会

大会実行委員長 友松功 090-1827-2108

5 返信先 事務局(中央木材市売株式会社 友松)

メール i tomomatsu@chuuou-mail.com FAX 052-238-0059

以上





長野県木材青壮年団体連合会

令和5年度

木材PR趣意書

昨今、再生可能な生物資源である木材の活用が見直され、「木を大切に育てる時代」から「木を使う時代」へと移りつつあり、多くの人たちが木の有効活用に注目し、これまで木造化が進まなかった公共建築物等をはじめ非住宅分野の木造化など、新たな木材需要を創出する可能性が出てきています。

また、近年先進国や日本が積極的に取り組んでいます、SDGs (持続可能な開発目標)は、国連サミットにおいて採択され、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。その中でも森林分野ではSDGsの17の目標のうち、14の目標の達成に貢献できるといわれており、「森林づくり・木づかい」の活動はまさに持続可能性に大きな影響力を持っていることがわかります。

そんな木への注目が高まる中、新型コロナウィルス感染症の影響や、ウッドショック、ウクライナショックと 予測不能な出来事に翻弄され厳しい状況が続き、各種イベントによる木工教室等の活動方法を模索しながらの状況となりました。

そこで、我々長野県木青連は地球環境という視点から再生可能な資源である木の有効利用の大切さを「木づかいの心」として子供から大人までおおくの方々にPR活動を通し伝えていきたいと思います。未だに、「木の利用」=「木の伐採」=「環境破壊」という図式を信じている人たちが多いことも事実です。正しい考え方を正しく伝え、「木づかいの心」を多くの方に発信し、地球環境の保全と木材の有効利用をPRしていきたいと思います。

木材業界に携わる全ての方々とともに、業界の次世代を担う若者として会員一同、不屈の精神と英知を結集して、木材PRに努めたいと思います。何卒、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

【スローガン】

「新時代~今の行動が未来を創る~」

【基本方針】

- 1 情熱を止めず、新しい道を進み続けよう
- 2 木材の新しい価値の発見・創造をし、あらゆる人々に周知・巻き込もう

令和5年度

木材PR事業計画

私たち長野県木青連は、森林の育成から木材の生産・加工・流通までに携わる立場から、森林資源と木材関連製品の役割が幅広く理解される機会をつくり、木材の重要拡大を図るため、本年度は下記の項目を重点に関係各位の絶大なるご協力、ご指導を得ながら実施してまいる所存ですので、何卒この趣旨にご賛同いただき、特段のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

- 1. 「木育事業」長野県児童・生徒木工工作コンクールの開催
- 2. 木工教室、森林林業教室の開催
- 3. 10月8日「木の日」PR活動の実施
- 4. PRカレンダーの斡旋
- 5. 木青連だより等の発行
- 6. WEBやSNSを活用した会員内交流と情報発信
- 7. 各団体、会員、関係諸団体との交流
- 8. 組織内外にコミュニケーションを深め、ネットワークを広げる
- 9. 木青連OBとの交流会の開催

令和5年7月

長野県木材青壮年団体連合会

 令和5年度
 会長
 宮崎淳貴

 PR活動担当副会長
 大蔵俊介

 村工作コンカール担当副会長
 中嶋章

 総務・財務担当副会長
 峯村 亮

令和4年度 **木材PR事業報告**

令和5年3月31日

1. 収支決算書

【収入の部】

項目	金額
PR事業協賛金	840,000 円
長野県補助事業	1,050,000 円
PRカレンダー斡旋手数料	92,650 円
その他事業収入	469, 168 円
合 計	2,451,818 円

【支出の部】

項目	金額
長野県木工工作コンクール事業費	1, 302, 879 円
会団PR事業費	121,500 円
県PR事業費	959, 463 円
事業運営費	67,976 円
合 計	2,451,818 円

2. 事業報告

- (1) 長野県児童・生徒木工工作コンクールの開催
- (2) 親子木工教室等の開催
- (3) 森林教室等の開催
- (4) 10月8日「木の日」PR活動の実施
- (5) 信州山の日、長野市農業フェア、ビアフェス、木育ワークショップイベント等への参加
- (6) 木材活用コンクールによる木の新たな需要の開拓
- (7) PRカレンダー等の斡旋
- (8) 木青連だよりの発行・配布
- (9) WEBやSNSを活用した会員内交流と情報発信
- (10) 県木連との合同で県議会農政林務委員会との懇談会への参加
- (11) 関係行政機関及び諸団体との連携強化

令和4年度は以上の事業を行ったことをご報告申し上げます。

長野県木材青壮年団体連合会

 令和4年度
 会長
 田村紘一

 PR活動担当副会長
 宮崎淳貴

 *江津コンカール担当副会長
 池田剛

 総務・財務担当副会長
 由井正宏

令和4年度 臨時理事会 議事録 (案)

日 時 令和5年5月13日(土) 場 所 佐久市 佐久一萬里温泉ホテル

【出席者】

○ 会長直前会長上蔵俊介上蔵事上蔵澤一吉

監事 大和 俊英 〈欠席〉

◎ 代行副会長 宮崎 淳貴

◎ 副会長 池田 剛 〈欠席〉

◎ 副会長 由井 正宏

◎ 北信木青連 会団長 坂田 庄蔵 〈欠席〉

◎ 東信木青連 副会団長 由井 正宏

◎ 松本材青会 会団長 田中 一興

◎ 松本材青会 副会団長 石亀 道一 〈欠席〉

事務局長事務局次長事務局次長事務局主事中嶋章由井正宏宮澤遥松本寿弘

日本木青連出向予定者

日本木青連 出向 常任理事 代行副会長 兼

木青連活性化委員会 委員長 田中 直政

日本木青連 出向 常任理事 財務委員会 委員長 田中 俊章 〈欠席〉

日本木青連 出向 理事 会団長 田村 紘一

日本木青連 出向 理事 コラボレーション

推進委員会 副委員長 由井 正宏

日本木青連 出向 理事 全国大会実行委員会 副委員長 宮崎 淳貴

日本木青連 出向 理事 全国大会実行委員会 副委員長 峯村 亮

日本木青連 出向 理事 木青連活性化委員会 副委員長 澁澤 一吉

日本木青連 出向 理事 木青連活性化委員会 副委員長 土倉 宜也

日本木青連 出向 理事 木青連活性化委員会 副委員長 田中 博文

日本木青連 出向 理事 木青連活性化委員会 副委員長 大蔵 俊介

日本木青連 出向 理事 木青連活性化委員会 副委員長 田中 一興

日本木青連 出向 総務委員会 委員 中嶋 章

日本木青連 出向 SCM推進委員会 委員 坂田 庄蔵 〈欠席〉

日本木青連 出向 全国大会実行委員会 委員 宮澤 薫 北信越地区 出向 北信越地区協議会 県会団代表 田村 紘一 北信越地区 出向 北信越地区協議会 県会団代表 宮崎 淳貴 北信越地区 出向 北信越地区協議会 県会団代表 中嶋 章 北信越地区 出向 北信越地区協議会 県会団代表 宮澤 遥

オブザーバー 日野原 和仁

司会 中嶋事務局長

開会の辞 由井副会長

会歌斉唱並びに綱領唱和 省略

出席者確認 出席者数 17 名 ◎印は理事

会長挨拶 田村会長

直前会長挨拶 大蔵直前会長

資料確認及び字句訂正 P3 田中 直政 → 島田 直政に訂正

連絡報告事項

• 会議事業経過報告

田村会長より 県木連青年部について検討委員会を立ち上げて、県木理事と協議を行って

います。

議長指名 田村会長が宮崎代行副会長を指名

議事

開会宣言 議長 宮崎代行副会長

議事録作成人指名 議長より中嶋事務局長を指名

定足数確認 理事11名中、出席理事6名 欠席理事4名 委任状4名で成立。

議案採択

1号議案 令和4年度 臨時理事会議事録(案) 承認の件

田村会長より上程 質問・意見無し

挙手にて採決 満場一致で承認

2号議案 令和4年度決算報告(案) 承認の件

田村会長より上程 質問・意見無し

監査報告 澁澤監事

挙手にて採決 満場一致で承認

協議事項 割愛

会団事業・活動報告 割愛

監事講評 澁澤監事

閉会の辞 由井副会長

令和5年度 臨時理事予定者会議 議事録 (案)

日 時 令和5年5月13日(土) 場 所 佐久市 佐久一萬里温泉ホテル

【出席者】

会長 宮崎 淳貴直前会長 田村 紘一

 監事
 印出 晃 〈欠席〉

 監事
 田中 博文 〈欠席〉

○ 代行副会長 大藏 俊介○ 副会長 峯村 亮○ 副会長 中嶋 章

北信木青連 会団長 澁澤 一吉北信木青連 副会団長 宮澤 遥東信木青連 会団長 小林 寿徳東信木青連 副会団長 由井 正宏

松本材青会 会団長 小林 稔政 〈欠席〉松本材青会 副会団長 大和 俊英 〈欠席〉

◎ 事務局長 宮澤 薫

事務局次長 坂田 庄蔵 〈欠席〉

 事務局次長
 佐原
 輝彦

 事務局主事
 松本
 寿弘

【日本木青連出向者】

常任理事	会長兼木青連の山管理連営委員会 委員長	島田	直政	
常任理事	専務理事	田中	一興	
常任理事	会長補佐	小林	稔政	〈欠席〉
常任理事	会長補佐	印出	晃	〈欠席〉
常任理事	会長補佐	土倉	宜也	
常任理事	北信越地区協議会 会長	田中	博文	〈欠席〉
常任理事	木育創造委員会 委員長	由井	正宏	
常任理事	全国大会実行委員会 委員長	宮崎	淳貴	
理事	会団長理事	宮崎	淳貴	
理事	コラボレーション推進委員会 副委員長	大藏	俊介	
	コラボレーション推進委員会 委員	小笠原	1 稔起	〈欠席〉
理事	木育創造委員会 副委員長	田村	紘一	
	木育創造委員会 委員	中嶋	章	
理事	木材活用委員会 副委員長	宮澤	遥	
理事	全国大会実行委員会 副委員長	峯村	亮	
理事	全国大会実行委員会 副委員長	澁澤	一吉	
理事	全国大会実行委員会 副委員長	中澤	勝成	〈欠席〉
理事	全国大会実行委員会 副委員長	坂田	庄蔵	〈欠席〉
理事	全国大会実行委員会 副委員長	宮澤	薫	

全国大会実行委員会 委員 山崎 泰雄 〈欠席〉 全国大会実行委員会 委員 齋藤 篤 〈欠席〉 全国大会実行委員会 委員 大和 俊英 〈欠席〉 全国大会実行委員会 委員 村山 弘樹 全国大会実行委員会 委員 佐原 輝彦 総務委員会 副委員長 田中 俊章 〈欠席〉

理事 総務委員会 副委員長 理事 総務委員会 副委員長

 総務委員会 副委員長
 小林 寿徳

 総務委員会 委員
 池田 剛

総務委員会 委員 池田 剛 〈欠席〉 北信越地区出向 北信越地区協議会 県会団代表 宮崎 淳貴 北信越地区出向 北信越地区協議会 県会団代表 大藏 俊介 北信越地区出向 北信越地区協議会 県会団代表 宮澤 薫 北信越地区出向 北信越地区協議会 県会団代表 佐原 輝彦

オブザーバー 日野原 和仁

出席者数 17 名 ◎印は理事 ※予定者割愛

開会の辞

 峯村副会長

- 2 会歌斉唱並びに綱領唱和 (※省略)
- 3 出席者確認 宮澤事務局長
- 4 会長挨拶 宮崎会長 宮崎会長よりありがたいお言葉
- 5 直前会長挨拶 田村直前会長 田村直前会長よりありがたいお言葉
- 6 資料確認及び字句訂正 特になし
- 7 連絡報告事項
 - ・会議事業経過報告 宮崎会長より日本木青連の勉強会について説明。第1回は終了したが、第2回以降は参加を お願い致します。
- 8 議長指名宮崎会長より大蔵代行副会長を指名。

- 9 議事
- (1) 開会宣言 議長
- (2) 議事録作成人指名議長より宮澤事務局長を指名
- (3) 定足数確認 理事11名中、出席理事9名、欠席理事2名で成立。
- (4) 議案採択

第1号議案 令和5年度 理事予定者会議議事録 (案) 承認の件 宮崎会長より上程。

挙手にて採決 満場一致で承認

第2号議案 令和5年度 予算(案)承認の件 宮崎会長より上程。

挙手にて採決 満場一致で承認

- 10 協議事項 省略
- 11 会団事業・活動報告 省略
- 12 監事講評 監事欠席の為、今回は省略

議事録作成人 令和5年度 事務局長 宮澤 薫

令和5年度 定時総会 議事録 (案)

日 時 令和5年5月13日(土) 場 所 佐久市 佐久一萬里温泉ホテル

開会の辞 宮崎代行副会長

会歌斉唱・綱領唱和 由井副会長

令和4年度会長挨拶 田村会長

議長選出 会則により 令和4年度議長を 宮崎 淳貴 君 令和5年度議長を 大蔵 俊介 君

定足数確認 総会員数 28 名中 出席者 18 名 欠席者 10 名 委任状 10 名

北信木青連7名東信木青連6名松本材青会5名

共立プランニング日野原 和仁事務局主事松本 寿弘

司会進行 令和 4 年度事務局長 中嶋 章

資料確認及び字句訂正 P7 会社名 上田第三木材(資) → ㈱第三木材に訂正 ㈱一興 → ㈱国興に訂正 P10 席次表A 日本木青連 亀山 武弘 君の役職部分 →令和元年度 日本木青連 会長に訂正

議事

議事録作成人指名 議長より中嶋事務局長を指名

議案採択

第1号議案 令和4年度 事業報告及び決算報告(案) 承認の件

田村会長より上程

中澤 勝成 君 事業収入及び事業支出が増えている具体的な内訳を教えてください。

田村会長 椅子キットの販売数が伸びた事により、事業収入及び事業支出が昨年度と

比べ増加しました。カラマツフェスでは有料にて椅子キットの製作を行い

ました。また、原料費の高騰により支出が増加しました。

監査報告 澁澤監事

挙手にて採決 満場一致で承認

第2号議案 令和5年度役員(案) 承認の件

田村会長より上程

中澤 勝成 君 長野から21年ぶりに日本の会長が選出されます。令和5年度理事及び出

向者はしっかりと会長を支える様頑張りましょう。

人事案件につき拍手にて採決 満場一致で承認

令和4年度役員→令和5年度役員へ交代 議長交代 宮崎 淳貴 君 → 大蔵 俊介 君

令和5年度会長挨拶 宮崎 淳貴 君

第3号議案 令和5年度事業計画(案)及び予算(案) 承認の件

宮崎会長より上程 質問・意見無し

挙手にて採決 満場一致で承認

第4号議案 木青連基金取崩し(案) 承認の件

宮崎会長より上程

中澤 勝成 君 決算の繰越金は(来年の長野県大会での予算として)使用しないので

すか。

宮崎会長 (令和4年度の)繰越金は通常の木青連活動に活用致します。

挙手にて採決 満場一致で承認

閉会の辞 由井副会長

第64回県会員東信大会収支決算(案)

【収入の部】

大項目	中項目		決算額	摘要
本会計	県大会予算		100, 000	
会費	登録料	北信木青連	90, 000	
	登録料	東信木青連	90, 000	特別会員含む
	登録料	松本材青会	90, 000	
	来賓ご祝儀・会費		10, 000	内訳:下記参照
収入計			380,000	

【支出の部】

大項目	中項目	決算額	摘要
事業費	会場・懇親会費等	279, 905	
	印刷・通信費等	31, 784	総会資料·雑費等
支出計		311, 689	

本会計戻し金	68, 311
--------	---------

【ご祝儀・会費一覧】

役職名	氏名	金額	摘要
日本木青連 令和元年度会長	亀山 武弘様	10,000	

緑と花のフェスティバル(長野会場)木工教室 事業報告

★ 事業報告書

議案作成者 会長 宮崎 淳貴

事業名称:緑と花のフェスティバル(長野会場)木工教室

担 当 者:宮崎 淳貴

事業主体:長野県木材青壮年団体連合会

実 施 日 時: 令和5年 5月28日(日) 9:00~16:00

実 施 場 所:長野市城山公園(噴水広場・交流広場)

対 象 者:緑と花のフェスティバル(長野会場)来場者

趣旨・目的:県産材(杉)の椅子づくりを通して来場者に木材に触れて創る喜びを感じて

木の良さを体感していただく。

事業内容:・長野市より長野県木連を通じて、緑と花のフェスティバル(長野会場)

木工教室の依頼があった。

・木青連として、木工教室を実施する。

・木青連は、イス作りを行った。 イス作り(イスキット) 50セット

■スケジュール

7:00~7:30 搬入 7:30~8:30 準備

9:00~ オープン

9:30~ 木工教室開始

① 9:30-10:40 10組

②10:40-11:50 10組 ③11:50-13:00 10組

④13:00-14:10 10組

⑤14:10-15:20 10組

15:30~ 撤収

■準備等

イスキット・釘:北信木青連

道具・コンパネ・シート:北信木青連 テント・テーブル・イス:主催者

実施上の問題点:今回は、体験料¥500円を徴収して開催した。

今後の課題など 盛況で、50セット全て体験できた。

決 算:別紙「決算書」のとおり

担 当 者:会長 宮崎 淳貴

外 部 協 力 者: (株) 共立プラニング 日野原氏

「連絡先」 TEL: 026-238-8877 FAX: 026-238-8870

添付資料:事業報告

決算書

緑と花のフェスティバル(長野会場)木工教室 収支決算

収支決算書

【収入の部】

大項目	中項目	予算額	決算額	摘要
補助金	長野市	55, 000	54, 400	「森林とふれあい体験事業」補助金
参加費	体験参加料	25, 000	25, 000	500円×50人
事業費	PR事業費	21,000	0	
収入合計		101, 000	79, 400	

【支出の部】

大項目	中項目	予算額	決算額	摘要
事業費	材料費	60, 000	60,000	県産材(杉)1,200円(税込)×50セット
	材料カット代	10,000	10,000	加工200円(税込)×50セット
	備品、雑費等	6,000	0	
	運搬費	10,000	0	
	スタッフお弁当代等	10,000	5, 104	
	印刷費	5,000	1, 375	受付簿、整理券印刷等
支出合計		101, 000	76, 479	(税込)

本会計戻し金	2, 921

緑と花フェスティバル(長野会場)2023 [木工教室] 事業報告

事業報告

【 事 業 名 称 】緑と花フェスティバル(長野会場)2023 木工教室

【 実 施 日 時 】 令和 5 年 5 月 28 日 (日) 9:00~16:00

【 実 施 場 所 】長野市 城山公園

【対象者】一般(緑と花フェスティバル来場者 115名(50組)(子供59名、大人56名)

【担 当】宮崎 淳貴

【事業主体】長野県木材青壮年団体連合会

【 趣 旨 目 的 】長野市産材(杉)の椅子づくりを通して来場者に木材に触れて創る喜びを感じて木の 良さを体感していただく。また、長野県の森林の機能や木材の使われ方などを知って いただく。

【事業内容】特定非営利活動法人 CO2 バンク推進機構が主催する「緑と花フェスティバル(長野会場) 2023」の中で木工教室・木育教室を開催。

ミニ椅子づくり (イスキット) 50 セット 参加費 500 円 (1 組)

①森林の話し ②イスの作り方 ③イス作り

(木青連は、参加者へ①~③の説明とイスづくりをサポート)

≪準備品≫

木青連:イスキット50セット/道具(カナヅチ、釘抜き等)/釘/

コンパネ10枚/ブルーシート/掃除道具/受付簿、整理券

長野市: テント

【 スケジュール 】 5 月 28 日 7:00~ 集合・材料搬入準備

9:00 オープン 9:30~15:30 木工教室 16:00 閉会

16:00~ 片づけ、搬出

【当日の風景】

◆ 第1回目 9:30~10:40













◆ 第2回目 10:40~11:50













◆ 第3回目 11:50~13:00













◆ 第4回目 13:00~14:10













◆ 第5回目 14:10~15:20













令和6年PRカレンダー斡旋事業(案)

★ 事業計画書

議案作成者 PRカレンダ-担当副会長 大蔵 俊介

事業名称: 令和6年PRカレンダー斡旋事業

担 当 者 : 大蔵 俊介

事 業 主 体 : 長野県木材青壮年団体連合会

実施予定日時 : 最終締め切り 9月29日(金)

実施予定場所 : 長野県下

対 象 者 : 会団・会員・その他

趣 旨・目 的 : 木青連の活動を広める。

斡旋手数料により県木青連・各会団共に事業収入を得て、木青連活動に活かす。

事 業 内 容 : ①PRカレンダーを斡旋す

各会団ごとに斡旋活動をしていただく。

個人会員へは、申し込み書等を共立プラニングより発送していただく。

②斡旋手数料

斡旋手数料は1部につき会団へ@50円、県木青連へ@50円とする。

個人会員への斡旋手数料は県木青連へ@100円とする。

③請求及び集金

請求及び集金は各会団ごとに行なっていただく。

その上で斡旋手数料を引いた金額を県木青連に支払っていただく。

個人会員への請求及び集金は、県木青連が行なう。

準備スケジュール : 7月上旬 (株)共立プラニング 日野原氏との打ち合わせ

実施プログラム: 7月中旬~申し込み書・カレンダー見本配布

9月1日 第1次締め切り 9月29日 最終締め切り

11月~ 申し込み順にカレンダー発送

予 算 : 別紙の通り

担 当 者 : PRカレンダー担当副会長 大蔵 俊介

外部協力者: (株)共立プラニング 日野原氏

[連絡先] TEL026-238-8877 FAX026-238-8870

添付資料:予算書

令和6年PRカレンダー斡旋事業 予算(案)

収支予算書

【収入の部】

大項目	中項目	前年度決算額	予算額	摘要
事業収入	PRカレンダー	1,401,400	1,450,000	
	日本木青連加ンダー	0	0	
収入合計		1,401,400	1,450,000	

【支出の部】

大項目	中項目	前年度決算額	予算額	摘要
PR事業費	PRカレンダー	1,275,750	1,260,000	会団手数料を除く共立プラニング支払金額
	PRカレンダー諸費用	33,000	33,000	見本帳印刷費・申込書・発送費等含む
	日本木青連加ンダー	0	0	
支出合計		1,308,750	1,293,000	(税込)

収入の部	1,401,400	1,450,000	
支出の部	1,308,750	1,293,000	
手数料収入	92,650	157,000	(税込) 本会計へ繰入

※ここ数年、日本木青連カレンダーの注文はあるが、県木青連への手数料がないため予算は計上していない。

令和5年7月吉日

令和6年(2024年用)オリジナルカレンダーのご案内

長野県木材青壮年団体連合会 会 長 宮崎 淳貴

拝啓

初夏の候貴社ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

日頃は、木青連の各事業に対しまして、格別なるご協力を賜り誠にありがとうございます。 さて、毎年大変ご好評をいただいております、各社名入りオリジナルカレンダーを、本年も引き 続き頒布することになりました。

他ではできない特別価格での頒布です。貴社のPRにぜひご活用ください。 つきましては、下記に要領でお申込くださいますようお願い申し上げます。

敬具

申し込み要綱

- 注文は、最低50部以上とさせていただきます。
- 100部未満のご注文は、一部あたり10円~20円増しです。
- 2色以上の印刷は、1色につき<u>一部あたり15円増し</u>です。
- 新規での版下制作、または社名・マーク修正の場合は、別途1,500円を申し受けます。
- 版下の一部修正の場合は、別途500円を申し受けます。
- 送料につきましては、1ヶ口(100部単位)につき500円を別途申し受けます。
- どの金額につきましても消費税を含みます。

■締切 令和5年9月29日(金)

※ 不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

取扱代行 株式会社共立プラニング 第1営業部 日野原 和仁 〒380-0813 長野市鶴賀緑町1618-6 TEL 026-238-8877 FAX 026-238-8870 E-mail kp00092@kyoritz-p. co. jp

お申し込み用紙

■下記のいずれかに必ず○印をお付けください。

〕変更点無し

]今年の版下を修正したい(変更点がある)。 ⇒変更点を必ず郵送(もしくはFAX)してください。今年の原稿をコピーし、修正点を書き加えて頂くと大変助かります。 社名やマークの変更時には別途清刷りもしくは、出力用データをご添付ください。

御社名			ご担当者
ご住所〔〒	-]	TEL
			FAX

※お届け先が、上記住所と異なるときは、その旨お申し付けください

	No.	種類	定価	数量	特価	金額
1	廃版	リーフ	3,590		※ 550 530	廃盤
2	11762	グリーン3ヶ月	2,800		※590 570	
3	10565	年齢別健康チェック カレンダー	2,230		※480 460	
4	廃版	元気が出る かれんだあ			※590 570	廃盤
5	10905	文字月表	1,500		※380 360	
6	10972	3ヶ月スケジュール カレンダー	1,500		※410 390	
7	11512	数奇屋の住まい	4,000		※730 720	
8	11514	現代住宅	4,000		※ 670 660	
復刻版	10984	スーパーカラージャンボ	4,500		※880 870	
復刻版	SB-049	美しい緑	3,000		※ 660 650	

※印は、100冊未満の価格です。価格には消費税が含まれております。

※400部以上のご注文につきまして更に割引になります(1部あたり10円割引)。

≪注意点≫

- 各カレンダーの体裁につきましては別紙見本帳をご確認ください。
- ・日本木青連発行のカレンダーにつきましては、直接日本木青連事務局にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

新規版下製作費 送料

合計金額(消費税込み)

(送料・色刷料金・版下制作費は、別途申し受けます)

令和5年度 第46回長野県児童・生徒木工工作コンクール事業計画(案)

★ 事業計画書

議案作成者 木工工作担当副会長 中嶋 章

事業名称: 令和5年度第46回長野県児童・生徒木工工作コンクール

担 当 者:中嶋 章

事業主体:長野県木材青壮年団体連合会

実施予定日時:審査会(予定):令和5年10月12日(木)

表彰式(予定):令和5年11月 土曜日又は日曜日

実施予定場所:審査会(予定):塩尻市 長野県林業総合センター

表彰式(予定):未定

対 象 者:長野県下小・中・盲・ろう・養護学校の児童生徒

9月15日(金) 応募締め切り

趣 旨 ・ 目 的 : 子供たちに木を使って自由な発想で物を創る喜びを感じ取ってもらう。

また、木を使うことにより、自然との関わり方や自然の温かみを学んでもらう。

事 業 内 容:・対象学校に趣意書を配布するとともに、多くの作品を出品してもらうようにお願いする。

・各地区(会団)ごとに、作品を取りまとめ事前審査を行ない、佳作および審査会提出 作品を決定する。

・審査員をお招きし、出品作品の中から各賞を決定する。

・入選作品を県庁等に展示し、事業のPRをする。

・最優秀賞(県知事賞)の作品を、全国児童・生徒木工工作コンクールに出品する。

準備スケシ、ュール:※別添「事業計画書」参照

6月中 会場仮押さえ 9月29日(金)まで 地区審査、結果報告

7月中 共催・後援依頼 10月 3日(火)まで 県取りまとめ

7月中 趣意書等の配布 10月12日(木) 県審査会(塩尻市)

9月中 審査員の依頼 10月23日(月)~27日(金)

作品展示(長野県庁)

11月 日() 表彰式

実施プログラム:審査会スケジュール(予定) 10:30~11:30 会場準備(役員)

10月12日(木) 11:30~13:00 作品搬入

13:20~13:30 審査員 集合・受付

13:30~13:50 開会

13:50~14:20 審査

14:20~14:30 審査結果発表

14:30~14:40講評14:40閉会

14:40~15:30 写真撮影・片付け

表彰式スケジュール(予定) : ~ 集合・準備

月 日() : ~ 受賞者集合 プレゼンター集合

: ~ 開会

閉会

予 算:別紙の通り

担 当 者:木工工作担当副会長 中嶋 章

外部協力者:(株)共立プラニング

「連絡先

添付資料:予算書

応募要領

令和5年度(第46回)長野県児童・生徒木工工作コンクール収支予算(案)

収支予算書 【収入の部】

大項目	中項目	予算額	摘要
PR事業費	県木工工作コンクール事業費	1,330,000	
収入合計		1,330,000	

【支出の部】

大項目	中項目	予算額	摘要
事業費	資料作成発送	377,000	趣意書、出品票、持込先リスト、ポスター、 会団管轄外学校発送費等
	審査会	12,000	
	賞状	556,100	入選·優秀賞·佳作·努力賞
	≪内訳≫ 入選	121,000	材料代、加工代等(10個) 制作代8,800×10、材料代3,300×10
	優秀賞	72,600	@6,600×11枚
	佳作	90,000	B4版 @150×600枚
	努力賞	264,000	A4版 @80×3,300枚
	雑費	8,500	賞状用紐·金具·箱代等
	記念品	74,800	
	≪内訳≫ 入選	52,800	6,600×4(知事賞)、4,400×6(特別賞)
	優秀賞	22,000	10個(2,200円)
	佳作	0	
	展示用備品	10,000	概要ポスター、クロス等
	表彰式	47,000	
	《内訳》 会場使用料	17,000	会場使用料
	表彰式設営費	10,000	ステーシ、、音響一式、看板等
	表彰式アシスタント代	0	
	雑費	20,000	賞状発送費、紙袋代、振込手数料等
	全国大会交通費	30,000	※R4年度受賞の表彰式(高知)へ1家族出席。 長野県1作品が対象
	作品運搬費	50,000	
	通信•印刷費	43,100	送料、振込手数料、事務通信費他
	広告費	130,000	
支出合計		1,330,000	(税込)

【木育事業】令和5年度

第 46 回長野県児童・生徒木工工作コンクール事業計画(案)

※この事業は、「長野県森林づくり県民税」を活用しています。

1 趣 旨

近年、インターネットや家庭用ゲーム機などの普及により自然素材を使った遊びなどが衰退してきてはいますが、日本建築や工芸品などの「木の文化」は徐々に受け継がれています。その文化や伝統もその素晴らしさを大切にする心がなければいずれ枯れ果ててしまいます。

そのような中で、長野県木青連では、木の文化を継承する子供達の心を育てる意味でも木育事業の一環として長野県下の小学校・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象とした「長野県児童・生徒木工工作コンクール」を開催し、子供たちが木に触れあい木を身近に感じ愛着を持ちながら森林の大切さや役割等を一緒に学んでもらい木の文化を大切にしていっていただきたいと考え、標記事業を実施します。

2 主 催

長野県木材青壮年団体連合会

3 共 催 (予定)

長野県

中部森林管理局

(公財)長野県緑の基金

長野県県産材振興対策協議会

長野県木材協同組合連合会

4 後 援(予定)

長野県教育委員会、(一財)長野県建築住宅センター、長野県森林組合連合会、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、テレビ信州、abn長野朝日放送、長野エフエム放送、新建新聞社、長野県民新聞社

5 事業日程

別紙のとおり

- 6 応募要領
 - (1) 応募要件
 - ア) 応募資格

長野県下の小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の児童生徒の皆さん

イ)募集区分

長野県内の小学校低学年(1~4年生)、小学校高学年(5~6年生)、中学校、盲・ろう・養護学校の4部門とし、各々児童生徒の個人またはグループとします。

ウ) 作品基準

①テーマ 自由(ただし、木材を主材料として利用・加工した創作品であること)

②大きさ 1 辺が 55cm 以内 (タテ・ヨコ・高さ・台含めて 全て 55cm 以内)

※展開したり、広げて展示する作品で55cmを超えないこと

③その他 注1≫ 搬入搬出において、壊れにくいもの

(破損した場合の責任は負いません)

工) 免責事項

①万一破損などが発生した場合は、本会にて補修等を試みますが、完全に元通りにはならない場合もありますことを予めご了承願います。

- ②前記①および作品の送付返信等による破損、紛失等については、誠に恐れ入りますが 代償の支払い等を含めいかなる責任も負うことはできません。
- 才) 個人情報

応募者の個人情報は、当連合会で厳重に管理し本コンクール以外の利用は致しません。 なお、本コンクールに入賞した場合、入賞者の作品名・氏名・学校名・学年について は、報道機関を含む共催・後援機関等へ発表させていただきます。

(2) 作品応募締切

令和5年9月15日(金)

【送り先】

最寄りの長野県木材青壮年団体連合会加盟の木材店まで

- (3)審 查
 - ア) 基準

各学年としての発想に留意して、以下の各項を充たすもの。

また、小学校低学年(1~4 年)、小学校高学年(5~6 年)、中学校、特別支援学校の以上4部門に分けて審査を行なう。

- ■子供の頭で考え、子供の手で作ったもの。
- ■木の持味を生かし独創性に優れていること。
- ■機能、デザインが優秀であること。
- ■工作技術が優秀であること。
- イ)審査会(予定)

日時/令和5年10月12日(木)

場所/長野県林業総合センター(塩尻市)

ウ)審査員(予定)

長野県

長野県教育委員会

中部森林管理局

(公財)長野県緑の基金

長野県県産材振興対策協議会

長野県木材協同組合連合会及び主催者側から数名選任

- エ)賞(予定)
 - ■最優秀賞(長野県知事賞)・・・・・・・・・・ 全作品の中から3点~4点
 - ■長野県教育委員会賞・・・・・・・・・・ // 1点
 - ■中部森林管理局 局長賞 ・・・・・・・・・
 - ■(公財)長野県緑の基金 理事長賞 ・・・・・・ ″
 - ■長野県県産材振興対策協議会 会長賞 ・・・・ ″
 - ■長野県木材協同組合連合会 理事長賞 ・・・・・ "
 - ■長野県木材青壮年団体連合会 会長賞 ・・・・ "
 - ■優秀賞 ・・・・・・・・・・・ / 10 点
 - **■**佳 作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ " (約 600 点)
 - ■努力賞 ・・・・・・・・・・・・・・ 上記賞以外の応募作品全員
- 才) 発表

木青連担当者から各学校を通じて受賞者の児童生徒の皆さんにお知らせする。

(4) 表彰式(予定)

日時/令和5年11月 土曜日又は日曜日を予定

場所/未定

(5) 作品展示(予定)

長野県林務部等のご協力のもと、長野県庁1階ロビー等において、審査会後、約 $1\sim2$ 週間優秀賞に選ばれた作品の展示を行なう。

また、各地区においても出来るだけ展示をする。

■長野県庁 ロビー展示 /令和5年10月23日(月)~10月27日(金)

別紙

事業日程(案)

年 月 日	場 所	内 容
令和5年 7月上旬	県下全域	各関係機関へ共催・後援依頼書送付
令和5年 7月中旬	県下全域	長野県下の全学校長宛に案内送付
~ 9月	県下全域	木工作品製作(学校又は夏休み期間中) 各材料の提供配布は地元会員が手配
9月15日(金)	県下全域	作品応募締め切り(作品の回収)
9月16日(土)~ 9月29日(金)	県下全域	各地区審査会を実施 作品の集計表とりまとめ 県木青連事務局へ提出
~10月 3日 (火)	県下全域	県本部 作品の集計とりまとめ
10月12日 (木)	塩 尻 市	長野県 審査会
10月23日(月)~10月27日(金)	長野市	最優秀賞 (県知事賞)等展示 長野県庁1Fロビー
11月 (土) 又は(日) (予定)	未定	表彰式
令和6年 1月13日 (土) 一次審査 (予定) 3月 9日 (土) 最終審査 (予定)	長野県	全国審査会に長野県最優秀賞の作品を 出品
令和6年 6月 8日 (土) (予定)	長野市	全国表彰式

令和5年度 長野県児童・生徒木工工作コンクール 各地区作品持込み・問合せ先

下記の企業にて作品を受け付けております。まず、地区代表担当者までご連絡ください。

	地 区	企業名(材木店名)	役職名	担	크 필	当 者	ž.	電話番号	FAX		住	所
長野	長野市(若穂地区除く)・ 千曲市・上水内郡・埴科郡	扶桑産業(株)	代表取締役	澁	澤	_	抽	026-243-1210	026-243-8688	〒381-0025	長野市北長池2	2022-8
文 约	※持ち込みは右記まで	長野木材協同組合	事務局(金	9:30	~16:	(00)		026-296-6633	026-296-6643	〒381-0003	長野市大字穂の	呆町裏250−5
須 高	長野市若穂地区・須坂市・ 上高井郡	須高木材協同組合 -	事務局(月~木	₹ 10:	00~	16:0	0)	026-245-0281	026-214-5156	〒382-0099	須坂市墨坂2丁	目6番1号
高 水	飯山市・中野市・ 下水内郡・下高井郡	中沢木材(株)	代表取締役社長	中	澤	勝	成	0269-22-2618	0269-22-5632	〒383-0064	中野市新井宮廷	回り614
上小	上田市・小県郡・東御市	小林木材(株)		小	林	寿	徳	0268-88-2007	0268-88-2423	〒386-0701	小県郡長和町和	和田4336-1
佐 久	佐久市・小諸市・ 北佐久郡・南佐久郡	(株)吉本	専務取締役	由	井	正	宏	0267-86-4305	0267-86-5544	〒384-0611	南佐久郡佐久和	恵町平林
松筑	松本市・塩尻市・東筑摩郡	(株)小林創建	代表取締役	小	林	稔	政	0263-26-6260	0263-26-6682	₹390-0836	松本市高宮北部	5-8
南安	安曇野市・南安曇郡	ヒルデブランド(株)	代表取締役	印	出		晃	0263-81-5550	0263-81-5551	〒399-8301	安曇野市穂高石	有明9973-1
大 北	大町市・北安曇郡	大北木林	才協同組合 事	務局				0261-22-0025	0261-22-0418	〒398-0002	大町市大町304	18-2
諏 訪	諏訪市・岡谷市・茅野市・	(有)カクダイ製材所	代表取締役	中	村		孝	0266-72-0414	0266-72-3290	〒391-0013	茅野市宮川216	5-1
中収 司刀	諏訪郡					% Ł	出品票	写はこちらまで F	FAX. 0266-72-3290			
上伊那	伊那市・上伊那郡・ 駒ヶ根市	上伊那木材協同組	l合 事務局(9:00~	~15:	00)		0265-72-2165	0265-72-2166	〒396-0023	伊那市山寺274	l-1
下伊那	飯田市・下伊那郡	飯伊森林組合 喬木事	務所	前	島	浩	回	0265-33-3361	0265-33-3494	〒395-1101	下伊那郡喬木林	寸400-14
木曽	木曽郡全域(お近くの持込み	木曽木材工業協同組合		千	村	高	穂	0264-52-5500	0264-52-5501	〒399-5608	木曽郡上松町	灰原1579-3
小盲	先までお願いします)	志水製材所		志	水	賢	司	0264-57-2212	0264-57-2212	〒399-5301	木曽郡南木曽	 丁読書3552−6

ご不明な点がございましたら、各地区の担当者にご連絡いただくか、下記までご連絡ください。

【木工工作コンクール担当】 ■中島木材(株)

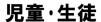
TEL. 0267-67-4038 FAX. 0267-67-3307 担当:中嶋 章

■長野県木青連事務局(長野県木連内)

TEL. 026-226-1471 FAX. 026-228-0580

作品受賞までの流れ

本コンクールにおいてのご出品いただいた作品は以下の流れに従って審査され、最終的に 全国審査会にて最優秀作品を決定しております。長野県においては、最優秀賞受賞作品が 全国に出品されます。



作品応募......

作<mark>品取りまと</mark>め

学校審査



9月 15日 締切

各地区持込

地区審査

10月 長野県審査会

各賞決定

11月頃 (予定)

長野県授賞式

最優秀賞のみ

翌年1月 ~3月 (予定)

全国審査会

各賞決定

翌年6月 **全国授賞式** (予定) 作品の応募は、学校や各地区の持込み・問合せ先にお願いします。応募先は地区によって異なる事がありますので、必ずお問い合わせ下さい。

各学校にお邪魔させていただき、地区担当者による 学校審査を行います。

※各学校の審査では規定に沿っているか、審査基準を満たしているかを出向いた担当者が審査し、その学校の中から代表となる作品数点を決定します。その場合、審査終了後、学校代表作品以外はその段階で作品をお戻しさせていただきます。

地区ごとの審査を行い、地区代表作品数点を決定いた します。

※地区審査に洩れた作品をこの時点でお戻しする事があります。

各団体を代表する審査員をお迎えして地区代表作品の審査を行います。創造性・技術・デザインなど以下の審査基準を考慮し、最優秀賞以下、特別賞を決定します。

【審查基準】

小学校低学年(1~4年)、小学校高学年(5~6年)、中学校、盲・ろう・養護学校の以上4部門に分けて審査を行なう。

- 子供の頭で考え、子供の手で作ったもの。
- 木の持味を生かし独創性に優れていること。
- 機能、デザインが優秀であること。
- 工作技術が優秀であること。
- ※最優秀賞および特別賞を受賞した作品は県内各所

最優秀賞のみ、長野県代表として全国審査会に出品させていただき、審査していただきます。

ここで受賞した作品は日本木青連全国大会での授賞式 にて発表となります。

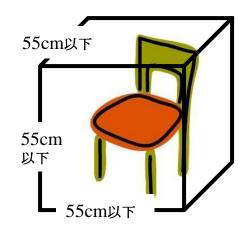


長野県児童・生徒木工工作コンクール 作品の出品について

皆さんこんにちは! 長野県木材青壮年団体連合会(木青連)です! 木青連は長野県児童・生徒木工工作コンクールを主催している団体です。 このコンクールに作品を出品するにはいくつか知っておいて欲しい事、 守ってもらいたい事があります。

- 1. どんなものを作ればいいの? テーマは自由です。 身近にある「木」を使った作品であれば何でもOK!
- 2. 大きさはどれくらい?
 必ず一番長い所(縦・横・高さ)が台を含めて55cm以下になるようにして下さい!

大きい物は失格!(台を含めて55cmを超えるもの)になります。 また、展開したり、広げて展示する作品も55cmを以下になること。 例えば、右の箱の中に入る大きさなら大大夫!



- 3. できた作品はどうすれば? 作品の受付・持ち込み先は自分のいる地区によって違うので必ず確認して下さい。 作品の持ち込み先は「長野県児童・生徒木工工作コンクール趣意書」に出ています。 持ち込みの際は 事前に連絡を!(保管場所の問題があるので)
- 4. 出品した作品はどうなるの? まず学校ごとに代表を決める審査を行なってから、地区ごとの審査が行なわれます。地区で優秀な 作品を選んだら、今度は長野県の代表を決める審査会が行なわれます。 長野県知事賞を受賞した 作品は・・・全国の大会に長野県代表として出品!
- 5. 出品するには? 必要な書類があるのでホームページで書類をダウンロードしよう! http://n-msr.com/



困った時は聞いてみよう!

作品の材料や、コンクールの事で困ったり、わからない事があったらここに聞いてみよう!

■長野県木青連の会員連絡先はこちら(必ず木青連の○○さんと言ってね) あなたの家の近くにも木青連に入っている会社があるかも・・・いろいろ聞いてみてね。

【北信地区】

瑞穂木材㈱ 0269-82-3118 宮崎さん(木島平村)

中沢木材㈱ 0269-22-2618 中沢さん(中野市新井宮廻り)

(有)土倉製材所 026-253-2320 土倉さん(飯綱町) ㈱おちあい 026-227-1520 山崎さん(小川村)

扶桑産業㈱ 026-243-1210 渋澤さん(長野市北長池) (㈱峯村材木店 026-272-1182 峯村さん(千曲市粟佐)

坂田木材(株) 026-292-3203 坂田さん(長野市篠ノ井西寺尾)

宮澤木材産業(株) 026-239-0588 宮澤さん(長野市中曽根)

長野森林資源利用事業協同組合

026-239-0577 宮澤さん(長野市中曽根)

【中信地区】

征矢野建材(株) 0263-86-0250 池田さん(松本市笹賀) 有国興 0263-58-2095 田中さん(松本市寿南) 大藏木工㈱ 0263-32-1960 大藏さん(松本市宮渕) 0263-25-0171 村山さん(松本市渚) ㈱林友 (株)シンヨー 0263-32-1866 大和さん(松本市清水) ㈱小林創建 0263-26-6260 小林さん(松本市高宮北) オガサワラ林業(何) 0263-58-5939 小笠原さん(松本市中山) ヒルテ゛フ゛ラント゛(株) 0263-81-5550 印出さん(安曇野市穂高有明) ㈱佐原建設 0263-72-2100 佐原さん(安曇野市豊科)

【東信地区】

和木材㈱

(有)田中製材工業 0268-67-2139 田中さん(東御市下之城)

中島木材㈱ 0267-67-4038 中嶋さん(佐久市) 田村木材㈱ 0267-67-3867 田村さん(佐久市) ㈱吉本 0267-86-4305 由井さん(佐久穂町) 重适 0267-23-8484 新井さん(小諸市) 齋藤木材工業(株) 0268-68-3883 齋藤さん(長和町) (株)第三木材 0268-62-1202 島田さん(東御市加沢) 小林木材(株) 0268-88-2007 小林さん(長和町和田)

【諏訪地区】

(有)カクダイ製材所 0266-72-0414 中村さん(茅野市)

【その他協力先】

須高木材協同組合 026-245-0281(須坂市) 大北木材協同組合 0261-22-0025(大町市) 上伊那木材協同組合 0265-72-2165(伊那市) 飯伊森林組合喬木事務所 0265-33-3361(高木村) 木曽木材工業協同組合 0264-52-5500(上松町) 志水製材所 0264-57-2212(南木曽町)

■コンクールの問合せ先

コンクールの事で聞きたい事があったら電話してみよう。

0268-62-0222 田中さん(東御市海善寺)

·長野県木青連 木工工作担当 0267-67-4038 中島木材(株) 担当:中嶋

·長野県木青連 事務局

026-226-1471 長野県木連 まで!

この出品票をコピーして1作品に1枚づつ添付してください

【木育事業】

令和5年度 長野県児童・生徒木工工作コンクール応募作品 出 品 票

長野県木材青壮年団体連合会 会 長 宮 崎 淳 貴 担当副会長 中 嶋 章

۱,
, '

[例]長野県 ○○市立 ■■小学校 △年

- ②児童・生徒の氏名には必ずフリガナをつけてください。
- ③住所・電話番号欄には、学校の住所・電話番号をご記入ください。
- ④必ず≪作品添付用≫と、≪審査会用≫の両方にご記入ください。
- ⑤作品受賞までの流れに関しましては裏面をご覧下さい。
- ⑥不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

\bigcirc	中島木材(株)	0267-67-4038	(担当:中島	章)

○ 長野県木青連(県木連内) 026-226-1471

キリトリ線

≪作品添付用≫

~ 1Г нн «	m 13 713 //	
作品名		
フリガナ		
学校名	長野県立	学校
学年	年	
フリガナ	_	
学校住所	T	
フリガナ		木青連使用欄
氏 名		
学校TEL		
学校FAX		

(※必ず上と同じ内容を、下の欄にもご記入ください。切らずに必ずご提出下さい。)

≪審査会用≫

作品名		
フリガナ		
学校名	長野県立	学校
学年	年	
フリガナ		
学校住所	〒 −	
フリガナ		木青連使用欄
氏 名		
学校TEL		
学校FAX		

締切り:9月15日(金)

令和5年度 長野県児童生徒木工工作コンクール 出品報告書 ≪学校提出用≫

<u>学</u>	校名	:	<u>担当教員:</u>					
	<u>校住所</u>		TEL <u>学校連絡先 : FAX</u>					
No.	学年	作品名	氏 名	ふりがな				





株式会社ウッドワン・株式会社Tree to Green・カリモク家具株式会社 (予定) - 50 -





趣 意 書

第48回全国児童・生徒木工工作コンクール

テーマ 『 広がろう・つながろう 』

「木」は太古の昔より我々人間の生活と大きな関わりを持っています。

住宅資材や燃料としての用途だけでなく、数十年もの時間をかけて成長する中で二酸化 炭素を吸収し、豊かな森林のある森からは美味しい水が育まれ、がっしりと樹木の根が張った森林は土砂災害を防止するなど様々な多面的な機能を発揮しています。また、森林は 安らぎや癒しの効果を持つ空間でもあり、フィトンチッドと呼ばれる樹木からの揮発性物 質は健康増進効果があると言われています。

昨今では世界規模での SDG s の推進や地球温暖化対策や環境保護などの持続可能な社会の実現に向け、様々な業界がこれまで以上に「木」に注目しています。技術開発も進み公共建築や商業施設、オフィスビルなど従来使用されていなかった箇所にも木材が使い始められ、身近に目にする機会が増えてきました。

私たち日本木材青壮年団体連合会では、子供たちの創造力を伸ばし木をもっと身近なものにしてもらいたいとの思いから、「つたえる」「つくる」「ひろげる」「まなぶ」の4つのテーマを、次世代を担う子供たちをはじめ全ての人たちへ向けて掲げ、その活動の一つとして長年に渡って全国児童・生徒木工工作コンクールを開催しています。

今年度の開催テーマは『 広がろう・つながろう 』です。

このテーマには木材を使ったモノ作りを通じて、かけがえのない思い出を作ってほしい・自然素材の質感を感じてほしい・木を好きになってほしい・将来の職業のイメージを持ってほしいなど様々な思いが込められていますが、本コンクールをきっかけに木材活用の輪が<u>広がり</u>、家族や仲間との絆が深まり、人と人とがつながる・想いがつながる・木材業界の発展につながるなど様々なつながりを期待しています。

結びに一人でも多くの子供たちが木に触れ、感受性や創造性に富んだ大人に成長してくれること、そして将来温もりがある社会を築いてくれることを願うとともに、家族・学校関係者・行政・木材関係者はもとより子供から大人まで多くの人を巻き込んで皆さんで「木」の可能性を考えてみたいと思います。

主催:日本木材青壮年団体連合会

後援(予定):行政関係、全国造形教育連盟、NHK、全国木材組合連合会 他協賛(予定):(株)ウッドワン、(株)Tree to Green、カリモク家具(株) 他

第48回全国児童・生徒木工工作コンクール実施要綱(案)

●コンクール概要

主催 日本木材青壮年団体連合会

後援(予定) 行政関係、全国造形教育連盟、NHK、全国木材組合連合会 他

協賛 (予定) (株) ウッドワン、(株) Tree to Green、カリモク家具(株) 他

●実施日程

全国一次審査 令和6年 1月13日(土)頃予定

開催場所:東京都(Zoom併用) 審査方法:エントリーシート 審査員:審査委員長、日本木材青壮年団体連合会木育創造委員会 ※ 単独エントリーについては12月頃に別途、委員会による予備審査を行います。

全国最終審査 令和6年 3月9日(土)頃予定

開催場所:長野県 審査方法:エントリーシート、PR 動画(数分程度)

審查員:審查委員会、日本木材青壮年団体連合会

結果伝達 令和6月 3月16日(土)頃予定

表彰式 令和6年 6月8日(土)

表彰式会場:長野市

※ 日本木材青壮年団体連合会 第69回 全国会員長野大会にて

●審査委員

委員長 全国造形教育連盟 松永かおり様

委員 行政関係者(継続申請予定)

後援・協賛団体関係 (継続申請予定)

日本木材青壮年団体連合会 会長 島田直政 他 敬称略・順不同

●応募部門

第1部門 小学校低学年(1~4年の児童)の部 第2部門 小学校高学年(5,6年の児童)の部

第3部門 中学校(全生徒)の部

●表彰

応募作品は、小学生低学年 $(1 \sim 4 \, \text{年})$ 、小学生高学年 $(5,6 \, \text{年})$ 、中学生 $(2 \, \text{学} + 1)$ の3部門に分け、それぞれの優秀作品に対して下記の表彰を授与する $(-3 \, \text{平} + 1)$ のではグループ名とする。

・最優秀賞 (予定)	全部門で	1点
・優秀賞 (予定)	各部門	1点
・優秀賞 (予定)	各部門	1点
・NHK会長賞	全部門で	1点
• 全国造形教育連盟 委員長賞	各部門	1点
• 全国木材組合連合会 会長賞	全部門で	1点
・ウッドワン賞	各部門	1点
•Tree Rings 賞	各部門	1点
• 日本木材青壮年団体連合会 会長賞	全部門で	1点以上
・日本木青連 木育創造委員長賞	全部門で	1点以上

●応募期間

令和5年9月1日(予定)から令和5年12月8日(予定)まで

●応募方法

▶ 地区エントリー:基本的なエントリー方法

学校、行政、関連団体から別途ご案内がありますので、都道府県毎の応募要領 に従ってお申し込みください。

ご不明な点は各都道府県コンクール事務局にご確認ください(別紙記載)。

▶ 単独エントリー:下記に該当する方

- 所属する都道府県の申し込み窓口がない
- 都道府県の申し込み期間が既に終わってしまった
- ・どこから申し込んでよいか分からない場合

は単独(個人、団体いずれも可)エントリーも可能です。

(1) エントリーの方法

『日本木材青壮年団体連合会』公式 Web サイト内、木工工作コンクール特設ページにあるエントリーシートを各自ダウンロードして記入、若しくはグーグルフォームに入力していただき、下記コンクール事務局まで提出をお願いいたします。

なお記入したエントリーシートの提出はメール・郵送どちらでも結構ですが、郵送の 場合の送料は本人負担になります。

(2) エントリーシートの送付先

日本木材青壮年団体連合会 木育創造委員会 委員長 由井 正宏 〒384-0611 長野県南佐久郡佐久穂町大字平林 121 番地

㈱吉本 内 Mail: yui@yoshimoto-forest.co.jp

※エントリーの際の注意事項

《注1》厳正な審査を行うため、作品写真を添付して下さい。

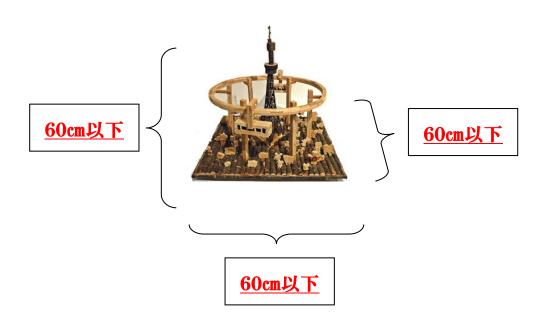
※写真は必ず要領に沿って撮影ください。

《注2》 エントリーシートの写真はデータでも現像して貼ったものでも構いません。

●作品基準【重要】

- ・木材を主材料として利用・加工した創作品であること
- ・作品の大きさは縦・横・高さ・台を含めて 6 0 cm を超えないものであること 下記は残念ながら審査対象外になります。ご注意ください。
 - *いずれか1辺が60cmを超える作品
 - *展開したり、広げて展示する作品で 60cmを超える作品

※作品基準【図解】



* 6 0 cm を超えますと失格になってしまいますのでご注意ください!!

●審査の流れ

審査については、全部で3段階の審査があります。

1. 地区および都道府県審査

地区および各都道府県で開催される木工工作コンクールにて地区審査を行います。

※ 単独エントリーによる直接応募作品はコンクール事務局にて別途予備審査を行います。

2. 全国一次審查

地区および都道府県審査により選ばれた作品(各部門2作品/1県あたり)、 予備審査を通過した作品に対して、審査員がエントリーシートによる書類審査を行います。

一次審査を通過した作品については後日、最終審査日程のご案内や最終審査 用動画(数分程度)提出のご依頼をいたします。

3. 全国最終審查

一次審査を通過した作品に対して、審査員が書類と事前に撮影していただい た動画を使い厳正に審査を行います。

●審査のポイント

今年度のコンクールのテーマは 『広がろう・つながろう』です。

新型コロナウイルスの制限は緩和されてきておりますが、学校での活動や友達との交流の機会には制限が続いています。また、インターネットや家庭用ゲーム機等の普及により地域の人との交流や自然と親しむ機会も以前より希薄になりつつあり、そのような中で子供たちに木と共に、友達や家族と一緒に楽しむという視点で、自由に表現してもらう事を目的としています。

また木材には色・木目・節・皮・葉・枝など様々な部位や特徴があります。まずはお友達、先生や家族で話し合う所から作品テーマを決めてもらいたいと思います。当然決まった答えはありません。「気付き」×「モノづくりの楽しさ」を実際に木材のどの部分を使って表現したかを審査会では評価して参ります。

本コンクールを通して木材活用の輪が広がり、人と人・様々な想いがつながることを期待しています。

【評価基準】

各学年に応じた技能や発想に留意し、下記の各項に基づき評価を致します。

(各 10 点、合計 50 点満点)

- 1. アイディアに独創性があるか
- 2. 工作技術が優れているか
- 3. 木や自然素材の良さが適材の部位で表現されているか
- 4. デザインが優れているか
- 5. 熱意や想いが伝わるか

●問い合わせ先

○全国コンクール事務局

日本木材青壮年団体連合会 木育創造委員会 委員長 由井 正宏

〒384-0611 長野県南佐久郡佐久穂町大字平林 121 番地

㈱吉本 内

Mail: yui@yoshimoto-forest.co.jp

※お問い合わせはメールにてお願いいたします(必要に応じてお電話させていただく場合がございます)。

○日本木材青壮年団体連合会事務局

〒135-0041 東京都江東区冬木 6-14-102

TEL 03-5620-4806 FAX 03-5620-4809

*こちらは受付のみとなります。返答は後日折り返しさせていただきます。

(個人情報の取り扱いについて)

- ・応募に際しご提供いただいた個人情報は、「全国児童・生徒木工工作コンクール」の業務運営のみに使用させてい ただきます。
- ・入選作品は、当団体広報誌、一般紙、Web サイト、SNS 等で学校名、氏名、学年を含めて公開する場合があります。

信州山の日2023(木工教室)事業計画(案)

★ 事業計画書

議案作成者 会長 宮崎 淳貴

事 業 称:信州山の日2023 木工教室

担 者: 宮崎 淳貴

業 主 体 : 長野県木材青壮年団体連合会

実施予定日時 : 令和5年 7月23日(日) $10:00\sim16:00$

国営アルプスあづみの公園(大町・松川地区) 実施予定場所 ※雨天決行

者 : 信州山の日イベント来場者

目的: 県産材(杉)の椅子づくりを通して来場者に木材に触れて創る喜びを感じて

木の良さを体感していただく。

事業内容:・長野県林務部は、国営アルプスあづみの公園(大町・松川地区)で開催 されるイベントの中で、7/23(日)信州山の日イベントを実施する。 木青連は、県が主催する「信州山の日イベント」の中で木工教室を開催。

・県林務部は、隣接テントにて、箸づくりを行う。

・木青連は、イス作りを行う。

イス作り (イスキット) 60セット+予備5セット

■出展場所は入口広場

■雨天の場合の対応として調整中 昨年は、屋内レンタル棟をお借りする予定だった。

準備スケジュール: 出席人数等の確認

※報告期限 7月18日(火)まで

※全体で8人程度の出席をお願いします。

※材料:

道具・コンパネ・ブルーシート:松本材青会

■木青連

・材料 (イスキット 65セット)

- ・木工工作道具(ノコギリ、カナヅチ、釘抜き、釘、紙ヤスリ、キリ、 木工用ボンド)
- ・ブルーシート
- ・コンパネ
- ・掃除道具(ほうき、ゴミ袋等)
- ・スタッフの昼食(お弁当等)
- ■会場運営側
 - ・テント3張り借用(2間×3間)

実施プログラム:8:30

資材搬入·準備

開始 10:00~

 $(1)10:00\sim11:00$ $(2)11:10\sim12:10$ $(3)12:20\sim13:20$

 $\textcircled{4}13:30\sim14:30$ $\textcircled{5}14:40\sim15:40$

※1家族1脚限り

※搬入経路は昨年と同じ。

※テント横付けは難しいが、近くまでいっておろす。

※密にならないよう人数調整が必要。

予 算 : 別紙の通り

者:会長 宮崎

外部協力者: (株) 共立プラニング 日野原氏 [連絡先] TEL:026-238-8877 FAX:026-238-8870

添付資料:予算書

信州山の日2023(木工教室)収支予算(案)

収支予算書

【収入の部】

大項目	中項目	予算額	摘要
事業費	PR事業費	120,000	材料費、加工費、運搬費、印刷費、お弁当代
収入合計		120,000	(税込)

【支出の部】

大項目	中項目	予算額	摘要
事業費	材料費	78, 650	県産材(杉)イス材料1,210円×65セット
	材料カット代	13,000	イス材料加工200円×65セット
	搬入費	7, 500	運搬費(搬入・搬出)
	備品、雑費等	15,000	釘・ブルーシート等、お弁当代
	印刷費	5, 850	受付簿、整理券印刷等
支出合計		120,000	(税込)

長野森林資源利用事業協同組合 宮澤 薫 宛 FAX: 026-217-5288

メール: k.miyazawa@mwwi.co.jp

※ 報告期限 7月18日 (火) までに事務局へ報告願います。

信州山の日2023 (木工教室) 人数確認表

会団名 :

月日	参加者 氏名	確認欄(()印をして	ください)	備考
Я □	多加有 氏石	午前	午後	お弁当	佣方
7 /23 (日)					
(1)					

ミニいすづくり



長野県産のスギ材を使って、「ミニいす」を作ろう!

開催日時

R5.7月23日(日)

①10:00~ ②11:10~ ③12:20~

⊕13:30∼ **⑤**14:40∼

開催場所

₹入口広場(雨天時はレンタル棟)

参加費

無料

定員

各回12名

• 小学生以下、保護者同伴

• 所要時間:約60分

• 1家族1脚限り

• 事前予約はできません

.

参加方法

イベント当日に、入口広場の特設テントで受付(先着順)

主催・お問合せ

主催:長野県林務部 (026-235-7261) 共催:アルプスあづみの公園管理センター 協力:長野県木材青壮年団体連合会



開園時間 9:30~18:00 休園日 7/18必

入園料 大人450円(65歳以上210円)・小人(中学生以下)無料

| 駐車場 | 【大町・松川地区】600台(大型バス・身障者専用あり)

交 通 【大町・松川地区】/ 長野自動車道 安曇野ICより40分

2日間通し券/大人**500**円(65歳以上**250**円)

大町・松川地区

〒398-0004 長野県大町市常盤7791-4 **TEL.0261-21-1212**

A 安曇野アートライン 🎔 🗗 🔘 高線線

https://www.azumino-koen.jp







[対象]5歳~中学生(保護者同伴

② 入口広場(雨天時はレンタル棟) ① ①11:00~11:40 ②13:00~13:40 ③14:30~15:10

液体窒素を使った実験! **請 7月15日(土)**

スライムをつくろう 水の電気分解

身近な材料を使って 1 7月16日(日)

水と電気で水素と酸素を 発生させる実験!

YYYNYY TYXOXXW ② れき原の花畑 [見ごろ時期] 7月下旬~9月下旬

ジニア約50,000株



主催・お問い合わせ:長野県林務部(026-235-7261)

共催:アルプスあづみの公園管理センター 協力:長野県木材青壮年団体連合会

ランニングバイクレース 「アルプスあづみのカップ」

定員=各クラス36名(事前申記

1 8月19日(土) [出走クラス]

 ② 詳細はHPを 2歳、3歳、4歳、

 ご覧ください。 5-6歳の部(未就学児に)

¥) 2,000円 ※荒天時中止





園内に隠された8つの謎を解こう! **111** 7月15日(土)~8月20日(日)

系留飛行体験 ● 臨時駐車場 ② 詳細はHPを で覧ください ご覧ください

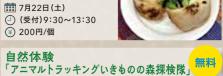
7月16日(日)·17日(月·祝)·29日(土)·30日(日) 8月5日(土)·6日(日)·10日(木)~21日(月)

(●) (受付)8:00~8:20

€ 115歳以上2,200円②3~14歳1,400円 ※雨天中止 主催:安曇野气船

完走を目指そう! 1 9月24日(日) → 申込〆切9月4日(月)





インフォメーションセンター集合

定員=5組(事前申込)

動物の足跡や、糞などを観察して動物の生活をのぞいてみよう! 10:00~12:00 □ 10:00~12:00

森に入るため長袖長ズボン推奨、運動靴必須※小雨決行



▲体験プログラムの

「ピタパン」

◎ 森の体験舎 食工房

定員=各回15名 7月22日(土)~8月20日(日)期間中の土日※7月29日(土)を除ぐ

① ①10:00~ ②13:00~ ※所要時間約2時間 持ち物=ウォーターシューズ必携、濡れてもよい服装、タオル

「乳川のいきものと砂鉄調査隊」

インフォメーションセンター集合

体験プログラム

「サンドアート」

¥) 200円/個

② 森の体験舎 創作工房

7月15日(土)~30日(日)

(季付)9:30~11:30、13:00~15:30





国営アルブスあづみの公園 大町・松川地区

北アルブスバノラマロード

堀金・穂高地区

豊科

ベイシア● 広域農道

(様式第1号) (第8関係)

あたりまえに木のある暮らし推進事業 事業計画書

5 木青連補第1号 令和5年 6月19日

林 務 部 長 様

※日中連絡がとれる電話番号を記載してください。

令和5 年度において、あたりまえに木のある暮らし推進事業を実施したいので、あたりまえに木のある暮らし推進事業実施要領第8第1項の規定により、事業計画書を提出します。

添付書類

- 1 木造・木質化等の場合
 - (1) 別紙1 事業計画書
 - (2) 事業概要書
 - (3) 別紙3 確認書
 - (4) 工程表
 - (5) 整備しようとする補助対象施設等の設置箇所がわかる配置図・各階平面図
 - (6) 事業内容が確認できる図面、仕様書等
 - (7) 設計書・見積書その他事業費が確認できる書類
 - (8) 木材使用量算出表(計画)
 - (9) 本工事に係る建築基準法に基づく確認済証又は工事内容確認証明書
 - (10) その他部長が特に必要と認める書類
- 2 木工体験の推進の場合
 - (1) 別紙2 事業計画書
 - (2) 事業内容書
 - (3) 別紙3 確認書
 - (4) 定款又は規約
 - (5) 県産材を利用することが確認できる書類
 - (6) その他部長が特に必要と認める書類

事業計画書

1 事業の種類

あたりまえに木のある暮らし推進事業 (木工体験の推進)

2 事業計画 (単位:円)

事業内容	事業費	県費補助金	自己資金	その他	着手予定年月日	完了予定年月日
事業内容書						
のとおり	1, 500, 000	1, 050, 000	450,000		R5. 6. 30	R6. 3. 15
計						
ĒΙ	1, 500, 000	1, 050, 000	450, 000			

3 収支予算

(1) 収入 (単位:円)

				(十四・11)
区分	予算	決算	差引増減	備考
県費補助金				
异有佣奶金	1, 050, 000			
自己資金				
日口貝立	450, 000			
その他				
~ V)∏U				
⇒l.				
計	1, 500, 000			

※県費補助金は、事業費に補助率4分の3を乗じ、千円未満切り捨てた金額とする。

(2) 支出 (単位:円)

区分 予算 決算 差引増減 備考 賃金 248,000 指導員賃金 謝金 37,200 指導員謝金 旅費 14導員謝金 審用費 935,780 中華 (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京)	/ <u></u>				(十12:11)
数金 1	区分	予算	決算	差引増減	備考
数金 1					
新費	貝亚	248,000			指導員賃金
新費	謝仑				
需用費 935, 780	图1 35.	37, 200			指導員謝金
需用費 935, 780	松弗				
1935, 780 藤彦書・賞状等印刷費、加工費、記念品代、コピー代等 169, 220 郵送費等 郵送費等 16, 200 会場使用料 193, 600 材料費 193, 600 材料費 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	派 負				
1935, 780 藤彦書・賞状等印刷費、加工費、記念品代、コピー代等 169, 220 郵送費等 郵送費等 16, 200 会場使用料 193, 600 材料費 193, 600 材料費 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	電田弗				
69, 220 郵送費等 委託費 使用料及び 賃借料 16, 200 会場使用料 原材料費 備品購入費 計	一	935, 780			趣意書・賞状等印刷費、加工費、記念品代、コピー代等
69, 220 郵送費等 委託費 使用料及び 賃借料 16, 200 会場使用料 原材料費 備品購入費 計	须杂弗				
使用料及び 賃借料 16,200 会場使用料 原材料費 193,600 材料費 備品購入費 計	仅伤复 	69, 220			郵送費等
使用料及び 賃借料 16,200 会場使用料 原材料費 193,600 材料費 備品購入費 計	不				
賃借料 16,200 会場使用料 原材料費 193,600 材料費 備品購入費 計	安託賃				
賃借料 16,200 会場使用料 原材料費 193,600 材料費 備品購入費 計	使用料及び				
### ### ### ### #####################		16, 200			会場使用料
### ### ### ### #####################	四十小利 事				
라	原材科賞 	193, 600			材料費
라	備品購入費				
計 1,500,000					
1,500,000	⇒ 1.				
	計	1, 500, 000			

※予算事業費に委託費、原材料費、備品購入費を含む場合は、金額の根拠と内容がわかる資料を添付

4 事業完了予定年月日

令和6年 3月15日

令和5年度

あたりまえに木のある暮らし推進事業(木工体験の推進) 事業費(補助金額)内訳表

1 支出の内訳

■木工教室開催・森林教室等

(単位:円)

区分	数量	単価	金額	積 算 基 礎
原材料費	160セット(4回)	@1, 210	193, 600	材料費(ミニイスキット)
小計			193, 600	
需用費	160セット(4回)	@200	32, 000	加工費(ミニイスキット)
	4回		13, 400	釘代等消耗品費
小計			45, 400	
役務費	4回	@7, 500	30, 000	運搬費等
小計			30, 000	
計			269, 000	

■指導員派遣等

(単位:円)

■11・牙兒州人	브 Ծ								(+ - - - - - - - - - -
区分	数量	単価	金額		積	算	基	礎	
賃金	20人×4時間	@3, 100/1h	248, 000	指導員賃金					
小計			248, 000						
謝金	4人×3時間	@3, 100/1h	37, 200	指導員謝金					
小計			37, 200						
役務費	一式		3, 800	送金手数料等					
小計			3, 800						
計			289, 000						

■木工工作コンクール

(単位:円)

<u>■ 小 工 工 IF ·</u>	コンケール			<u> </u>
区分	数量	単価	金額	積 算 基 礎
需用費				
	600枚	@256	153, 600	趣意書制作費
	600枚	@44	26, 400	出品票等制作費
	1回	@110,000	110, 000	募集広告掲載費
	9枚	@3, 300	29, 700	木製賞状楯材料
	9枚	@8, 800	79, 200	木製賞状楯製作費
	10枚	@6, 600	66, 000	賞状代(優秀賞)
	550枚	@164	90, 200	賞状代(佳作)
	3, 300枚	@80	264, 000	賞状代(努力賞)
	4個	@6, 600	26, 400	記念品代(最優秀賞)
	5個	@4, 400	22, 000	記念品代(特別賞)
	10個	@2, 200	22, 000	記念品代(優秀賞)
	一式		880	消耗品、コピー印刷費等
小計			890, 380	
役務費	230校	@154	35, 420	募集資料等 会団外学校発送費
小計			35, 420	
使用料	1回	@16, 200	16, 200	会場使用料(表彰式)
小計			16, 200	
計			942, 000	

合計 1,500,000

区分内訳

賃金	248, 000
謝金	37, 200
旅費	0
需用費	935, 780
役務費	69, 220
委託費	0
使用料・賃借料	16, 200
原材料費	193, 600
備品購入費	0
合計	1, 500, 000

事業内容書 (計画)

活動名	長野県木工工作コンクール・木工体験活動等				
主な活動場所	長野県下全域				
活動目的 し	インターネットや家庭用ゲーム機などの普及により自然素材を使った遊びなどが衰退してきている中、木の文化を継承する子供達の心を育てる意味でも木育事業の一環として「木工工作コンクール」や「木工教室」等を開催し、子供たちが木に触れあい木を身近に感じ愛着を持ちながら森林の大切さや役割等を一緒に学んでもらい、将来における県産材利用者づくりに繋げる。				
活動内容	・県下の小学校・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象に「木工工作コンクール」を開催し、優秀な木工作品については表彰展示等を行う。 ・県下各地において「木工教室」・「森林教室」などの木育教室を開催し、森林の役割や木材の良さ及び利用方法等について将来を担う子供たちに学んをでもらう。 ・県内各地域で行われる木育活動(木工教室)等を推進するため、地域材利用に関する知識を有する指導員等の派遣を行う。				
主な参加者	小中学校・特別支援学校の児童生徒、木工体験に興味を示す親子等				
参加人数	子ども 5,500 人 大人 300 人 計 5,800 人				
指導者	長野県木青連構成員及び他団体要望の者				
担当者	長野県木材青壮年団体連合会 事務局 松本寿弘 (TEL:026-226-1471)				

活動の成果	
工夫した点	- 64 -

確認書

確認項目	補助事業者 確認欄
1 木造・木質化等の場合	
補助事業者は、以下の要件の全てを満たしていますか。(全てにチェック(✔)が付きますか。)	
補助金等交付規則(昭和34年長野県規則第9号)、木造関係事業補助金交付要綱(平成3年7月10日付け3林業第163号)及びあたりまえに木のある暮らし推進事業実施要領(令和5年月日付け5信木利第号。以下「実施要領」という。)等により、補助金に関する事項を確認しましたか。	
県内の施設を所有又は管理・運営する者ですか。	
事業を営んでいない個人ではありませんか。	
国又は都道府県ではありませんか。	
暴力団又はその構成員及びその統制下にある者が関係する団体ではありませんか。	
政治的な活動を目的とする団体ではありませんか。	
県税等に係る徴収金を滞納していませんか。	
事業内容は、県内の民間施設等の木造・木質化を行うもので、展示波及効果が得られますか。また、その空間に木の調度品等の設置を行うものですか。	
実施する事業は、以下の条件を全て満たしていますか。 ・国又は県の支出金及び補助金等の交付を受けた事業でないこと ・国又は県が出資する財団法人等から助成金の交付を受けた事業でないこと ・宗教的活動に関する事業でないこと ・政治的活動に活用する事業でないこと ・公序良俗に反する事業でないこと	
実施要領の別表の補助要件を満たしますか。	
	•
補助事業者は、以下の要件の全てを満たしていますか。(全てにチェック(✔)が付きますか。)	
補助金等交付規則(昭和34年長野県規則第9号)、木造関係事業補助金交付要綱(平成3年7月10日付け3林業第163号)及びあたりまえに木のある暮らし推進事業実施要領(令和5年月日付け5信木利第号。以下「実施要領」という。)等により、補助金に関する事項を確認しましたか。	
「長野県木材青壮年団体連合会」ですか。	/
事業内容は、長野県全域で行う子どもを対象とした木工工作コンクール・木工教室の開催、 木工指導者の派遣ですか。	~
実施する事業は、以下の条件を全て満たしていますか。 ・国又は県の支出金及び補助金等の交付を受けた事業でないこと ・国又は県が出資する財団法人等から助成金の交付を受けた事業でないこと ・宗教的活動に関する事業でないこと ・政治的活動に活用する事業でないこと ・公序良俗に反する事業でないこと	,
実施要領の別表の補助要件を満たしますか。	~

※該当しない事業を削除してもかまいません。

上記、全ての項目を確認しました。

 確認年月日
 令和5年
 6月19日

 補助事業者名
 長野県木材青壮年団体連合会

第2回定例理事会開催(案)

日 時 令和5年 8月19日(土)

場 所 長野県林業センター 5F 会議室 (予定)

スケジュール 正副会長・事務局会議 13:00~13:20

理事会 13:30~15:30

全国大会実行委員会 15:40 ~ 17:00

懇親会 未定

北信木青連

 会団長
 澁澤
 一吉

 副会団長
 宮澤
 遙

 4月
 8日(土)
 理事予定者会議
 長野 長野県林業センター

 5月
 13日(土)
 令和5年度臨時理事会
 長野 佐久一萬里温泉ホテル

 臨時理事予定者会議県木青連定時総会
 県木青連定時総会

 5月
 28日(日)
 緑と花のフェスティバル木工教室
 長野 城山公園

 6月2・3日(金・土)全国大会高知大会
 高知

 7月
 1日(土)
 第一回理事会
 軽井沢

北信越地区協議会

令和4年度 東信木青連活動報告

会団長 小林 寿徳 副会団長 由井 正宏

4月 8日 令和5年度 理事予定者会議

5月 13日 県会員東信大会

5月 28日 緑と花のフェスティバル、木工教室 長野市城山公園

7月 1日 令和5年度 第1回理事会

長野県林業センター 佐久一萬里ホテル 長野市城山公園

軽井沢町観光振興センター

松本材青会

会団長 小林 稔政副会団長 大和 俊英

4月	8 目 (土)	理事予定者会議	長野	長野県林業センター
5月	13日(土)	令和5年度臨時理事会	長野	佐久一萬里温泉ホテル
		臨時理事予定者会議		
		県木青連 定時総会		
5月	24目 (水)	材青会総会	長野	ホテルモンターニュ